



宗次ホールコンサートシリーズ
世界のカルテット ∞ カルテットの世界

SQ.60

世界の一流ソリストたちとの室内楽
名フィルとの共演など着実にキャリアを重ねる

ウェールズ弦楽四重奏団 Verus String Quartet

崎谷 直人(ヴァイオリン)
Naoto Sakiya, violin

三原 久遠(ヴァイオリン)
Hisao Mihara, violin

横溝 耕一(ヴィオラ)
Koichi Yokomizo, viola

富岡 廉太郎(チェロ)
Rentaro Tomioka, cello



桐朋学園の学生により2006年に結成。2008年ミュンヘンARD国際音楽コンクールにて第3位、日本人の団体として東京カルテット以来38年ぶりの入賞を果たす。2009年日本音楽財団の協力で王子ホールにて正式なデビュー公演を行う。

2010年春より拠点を書イス・バーゼルに移し、バーゼル音楽院にてライナー・シュミット(ハーゲン四重奏団)のもとで研鑽を積む。南仏ポニユ音楽祭、ドイツ・シュヴェツィンゲン音楽祭、ドイツ・ボイゲン城でのコンサートへの出演など、ヨーロッパでも活動の場を広げる。京都・青山音楽賞受賞。2011年バーゼル・オーケストラ協会(BOG)コンクールにて"エクゼコー"賞受賞、第7回大阪国際室内楽コンクール弦楽四重奏部門第3位。三度にわたり松尾学術振興財団より助成を受ける。

2012年バーゼル音楽院を修了し、翌年より日本を拠点に活動。2014年にはレジデント・アーティストとしてHakuju Hallで全3回のシリーズを担当。放送ではNHKのFM「ベストオブクラシック」、同BSプレミアム「クラシック倶楽部」でその演奏が全国放送される。さらに、NHK「名曲アルバム」にも出演する。

2016年には結成10周年を迎え、東京・春・音楽祭、第一生命ホール、日本モーツァルト協会例会、紀尾井ホール等で演奏。加えて、2017年1月からはiichiko総合文化センター(大分)でベートーヴェン全曲演奏会シリーズがスタート、さらに同全曲録音プロジェクトがフォンテックにて進行中。神奈川フィル、名古屋フィルと弦楽四重奏とオーケストラのための協奏曲を共演。

これまでにボザール・トリオの創設者メナヘム・プレスラー(ピアノ)をはじめ、小林道夫(ピアノ)、リチャード・ストルツマン(クラリネット)、ポール・メイエ(クラリネット)、アレクサンダー・ロマノフスキー(ピアノ)等の著名音楽家と共演。



発売中 ウェールズ弦楽四重奏団のCD 定価 ¥2,800+税

**ベートーヴェン:弦楽四重奏曲 第2番 ト長調 作品18-2
第12番 変ホ長調 作品127**

収録:2017年1月20・21日、3月31日 相模湖交流センター FOCD9752

結成10周年を迎えた彼らの新プロジェクト<ベートーヴェン弦楽四重奏曲 全曲録音>第1弾。すべての弦楽四重奏団が目指す「最高峰」へ、等身大の彼らは正面から対峙します。

宗次ホール主催の新作コンサートチラシを毎月自宅にお届けする

宗次フレンズ 会員募集

会員登録していただいたフレンズ会員様は
一般発売より先行してチケットをご購入頂けます

会員登録・年会費 無料

詳しくは、宗次ホール (052-265-1715) までお問合せ下さい。

■交通アクセス
地下鉄栄駅 ⑫ 番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック



名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsuguhall.com
URL www.munetsuguhall.com

宗次ホールチケットセンター
営業時間:10:00~16:00
※13:45以降に開演の公演がある場合は18:00まで営業